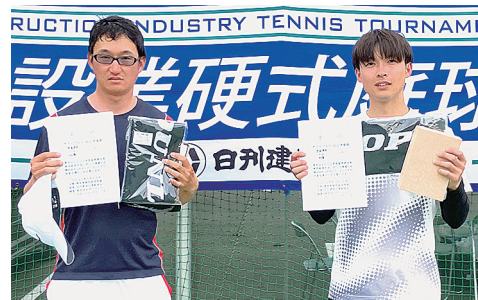




建設業硬式庭球連盟主催「2025年度春季建設業硬式庭球大会」(後援・日刊建設工業新聞社、協賛・ダンロップスポーツマーケティング)が11日、さいたま市の大宮けいぽグラウンドで開かれた。個人戦ダブルスに加盟会社から男女47ペアが参加し、男子総合で清水建設の中村好宏・倉林朗士ペアが優勝に輝いた。女子は同社の奥田千遥・石川由莉ペアが優勝した。男子個人戦は44ペアが参加。予選リーグを経て、1

春季建設業テニス大会 本社後援

男女とも清水建設ペア優勝



男子ダブルス総合準優勝の川口・加藤ペア (鹿島)



男子ダブルス総合優勝の中村・倉林ペア (清水建設)



男子3位トーナメント優勝の小原・齋藤ペア (五洋建設)



男子2位トーナメント優勝の村井・前田ペア (前田道路)



女子準優勝の木内・八木ペア (西松建設)



女子優勝の奥田・石川ペア (清水建設)

3位の順位別トーナメントで熱戦が繰り広げられた。総合優勝を決める1位トーナメントでは、決勝で中村・倉林ペアが川口拓郎・加藤志門ペア

(鹿島)に7対6のゲームカウントで競り勝ち、初の総合優勝を果たした。

女子個人戦は3ペアによる総当たりで行われ、奥田・石

川ペアが2戦全勝で優勝を飾った。

今大会の幹事を務めた西松建設の山下和也氏は「試合当日は気温も上がりましたが、熱い応援や接戦も多く、見応

えのある試合も展開されてテニスと大会を盛り上げようという意気込みが感じられました。昭和54(1979)年の建設業硬式庭球連盟規約制定以来、長きにわたって活動してきたこともひとえに皆さま方の努力の賜物だと思えます。おかげさまで今大会も大盛況のうちに終えられ、関係者の皆さまには厚く御礼申し上げます」と話した。

同連盟は春に個人戦(ダブルス)、秋に団体戦の大会を開催している。

【男子ダブルス】

▽1位トーナメント優勝(総合優勝) 中村好宏・倉林朗士ペア (清水建設)

▽同トーナメント準優勝(総合準優勝) 川口拓郎・加藤志門ペア (鹿島)

▽2位トーナメント優勝 村井純平・前田浩司ペア (前田道路)

▽3位トーナメント優勝 小原海翔・齋藤有志ペア (五洋建設)

【女子ダブルス】

▽優勝 奥田千遥・石川由莉ペア (清水建設)

▽準優勝 木内美奈子・八木みちるペア (西松建設)。

